

# 平和の旗のもと、より強く結束を！

## 第4回 常任理事会 報告

第4回常任理事会は、1月6日(月)に15名の参加を得て、県平和委員会事務局で開催されました。

会議の任務は、①秋から年末にかけての取り組みの総括と交流 ②組織状況と年末財政の状況の確認 ③県大会までの取り組みの確認等を討議し、次の「理事会」(2月1日)に討議する報告内容や議案原案を作成することでした。

木村事務局長が、「経過報告」(仲間づくり・秋の宣伝活動・平和意見広告・東海第二原発の廃炉のとりくみ・平和ワイン・平和地主・平和大会・核兵器廃絶の各取り組みと内容)、「運動と課題」(1. 仲間づくりと組織・財政の強化、2. 秘密保護法廃止、3. 平和地主、4. 核兵器廃絶と非核平和都市宣言を求める運動、5. 平和公園初午まつり、6. 東海第二原発の廃炉、7. 第3回・理事会の開催日程、8. 活動交流集会、9. 憲法フェスティバル、10. 定期大会の準備、11. 沖縄・名護長選への支援、「今後の取り組み」等を報告し、その後協議に入りました。

「情勢」：昨年臨時国会は、「戦争する国づくり」を推進する司令塔となる「国家安全保障会議設置法」を制定し、「特定秘密保護法」は、圧倒的な国民の反対の声を無視して強行可決されました。さらに「新防衛計画大綱」に、集団的自衛権行使可能の政府見解を反映させ、自衛隊の海兵隊的機能の強化、「敵基地(策源地)攻撃能力」保有などの方向で、自衛隊を増強しようとしています。また石破自民党幹事長の恫喝で、沖縄選出の国会議員は「普天間基地の県外移設」公約を撤回、「辺野古移設」に鞍替えし、それに応じた沖縄自民党も「辺野古」移設を認めました。また安倍内閣は沖縄振興として3400億円もの予算を承認するなど、権力と金力による、凄まじいまでの攻撃を進めました。

仲井真弘多沖縄県知事は安倍内閣と入念な打ち合わせを行い、12

月27日、「普天間基地の5年以内の使用停止」日米地位協定の見直しを要請した上で、「辺野古移設」の受け入れを表明しました。

年末に安倍首相が靖国神社参拝を行いました。このことは、中国、韓国との関係ばかりでなく、世界各国との関係でも矛盾を広げています。日本による過去の植民地支配と侵略戦争を美化しようとする安倍政権に対する批判は、米国やロシア、ヨーロッパにも広がり、米政府も「失望」を表明しました。文字通り世界全体を敵に回す状況が生まれ、安倍首相が「戦争をする国づくり」を進めれば進めるほど、国民との矛盾が激しくなるばかりでなく、米国との戦略との軋轢も強まらざるを得ないのが現実です。

福島原発事故現場では、高濃度放射性汚染水が漏れ出し、海に流失する事態が次々に起こり、増大する汚染水の処理の展望さえ見え出せない危機的状況です。しかし原子力規制委員会は政府の政策に沿って、東電の直接排水を条件付で認めたり、原発の再稼働を進めるという無責任な態度をとっています。

安倍政権の憲法破壊の暴走と、国民の暮らし・平和を守る要求が、あらゆる面で矛盾を深め、国民の共同のたたかいがさまざまな面で発展しようとしているのが最大の特徴です。特に「特定秘密保護法案」は、集団的自衛権の行使と並んで、日本をアメリカとともに戦争のできる国にするという、憲法9条を無効にする改憲クーデターです。これを阻止する草の根から運動を強めることが求められています。

私たちは、平和委員会は会員を拡大し、組織を強化し、志を同じくする組織や団体を含め、他の多くの団体とさらに草の根の運動を強化しましょう。

## 第3回 理事会 開催のお知らせ

とき 2014年 2月1日 (土)

午後 1時00分 ~ 5時

ところ 県青少年会館・小研修室

水戸市緑町 (県立歴史観前)

内容 ① 2013年秋~冬のとりくみの総括

② 2014年1月~定期大会(6月)までの取組み

・仲間づくり (会員1100人の実現)

・活動交流集会 ・百里初午まつり

・憲法フェスティバル ・その他

## 『2014 百里初午まつり』

### で平和を語ろう！



[百里初午まつり]

お稲荷さんは五穀豊穡の神様を祀っている。百里のお稲荷さんはもうひとつ、言わずと知れた憲法9条違反の自衛隊を睨みつける顔を持っている。私たちは毎年2月1日にこの二つの顔を拝みにいく事にしています。自衛隊への抗議と平和を守り続けている方々と語り合うために、

各平和の会・平和委員会のみなさんは、お誘い合わせてご参加ください。

百里平和公園は、お待ちしております。

2月11日(火・祝日)

午前10時頃から模擬店が始まります。

式典は、12:00 から行います。



## 【2014】年始から大会までの主な予定

- ◆1/6 (月) 新春署名行動・水戸駅南口 11:00~12:00
- ◆1/6 (月) 「県平和委員会 第4回常任理事会」
- ◆1/12 (日) 成人式チラシマキ (各地 成人式会場) (名護市長選告示)
- ◇1/19 (日) (名護市長選)
- ◇1/25 (土) ~26 (日) 日本平和委員会常任理事会 (13:30~ 東京)
- ◇2/1 (土) 「県平和委員会 第3回理事会」 (13:00~ 青少年会館)
- ◇2/8 (土) 「秘密保護法 その先にあるものは 桂敬一氏 公演」 (13:30~ 青少年会館)
- ◇2/11 (火) 百里初午まつり (10:00~ 百里平和公園)
- ◇3/16 (日) 「春の県民集会」 (予定)
- ◇3/30 (日) 「県平和委員会・活動交流集会」 (10:00~ 青少年会館 中研1・中研2)
- ◇5/3 (土) 5. 3憲法フェスティバル (10:00~ 水戸・はなみずき公園)
- ◇6/15 (日) 2014年度 茨城県平和委員会 「定期大会」 (10:00~ 青少年会館)



## 平和新聞

2014年1月15日・25日 合併号

2037号 (毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会  
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

## 平和かわら版 平和新聞茨城版 No. 675 合併号

2014.1/15・1/25

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281  
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

# 「辺野古埋め立て 反対！」 圧倒的勝利！

## 「埋め立て協議断る」稲嶺氏 断言！

米軍普天間基地の辺野古移設への賛否が争点となった沖縄名護市長選挙は1月19日に投開票され、移設に反対する現職の稲嶺氏ススム氏が、推進派の末松文信氏を大差で破り再選されました。「沖縄振興財源として3000億円余を10年間交付」「沖縄選出の自民党国会議員と沖縄自民党に公約破をさせる」「中井真弘多沖縄県知事が辺野古埋め立てを承認」「名護市に500億円の振興基金を作る」など、膨大な金や権力を投入し、なりふりかまわず「民意」をねじ伏せようとした安倍政権に対して、名護市民が怒りを挙げた結果です。

(当) 稲嶺 進 ②無現 19, 839  
末松 文信 無新 15, 684

茨城平和委員会は、第4回常任理事会(1/6)で「支援カンパ」を提起し、常任理事を中心に各平和の会・平和委員会にカンパの要請を行い、寄せられた15万円のカンパは、1月10日と15日に送金しました。また、10日には「支援の寄せ書き」を送付しました。



【各平和の会で記入した稲嶺氏支援の寄せ書き】

### チェルノブイリの今 フクシマ原発事故を考える

## 低放射線のもとでどう暮らす？

「久保田護先生のお話を聞く会」

講師：久保田護先生

「チェルノブイリの子どもを救おう会」(日立市)代表、茨城大学名誉教授・工学博士

と き：2月2日(日)

午後1時～4時

ところ：北茨城市ふれあいセンター

資料代：400円(整理券を用意します。)

主 催：「久保田護先生のお話を聞く会」実行委員会

【オープニング&ティータイム】

\*女性コーラス \*「みんなで歌おう」

\*「私にも言わせて」

## 「秘密保護法」廃止の取組みを強化しよう！

- (1) 「特定秘密保護法」廃止の請願署名にとりくむ。
  - ・「会員数に対して2倍」を目標に取り組む。  
総数2000筆以上。
  - ・日本平和委員会を通じて国会に提出する。
  - ・県内の集約は「毎週金曜日」とする。
- (2) 3月期の自治体議会への陳情・請願にとりくむ
  - ・文書見本は「秘密法ネット」で作製する。
- (3) 地域で、学習会を進める
  - ・事務局では、講師として、はばたき合同法律事務所や他の関係者に要請します。
  - ・地域でチューターを決め、お互いに学び合う学習会にもとりくみます。
- (4) 地域9条の会に呼びかけ、共同の取組みを強化する。

## 「平和地主」への賛同を呼びかけよう！！

賛同金は、百里平和公園の維持・管理、2月「初午祭り」や、8月「盆踊り」などの取り組みの基金として活用します。

(1) 各平和の会・平和委員会は、各地域で4～5人以上の賛同者を募ります。

(2) 賛同者の「申込書」「送金票(郵便局)」を準備し各平和の会・平和委員会に送付します。

(3) 登記は司法書士が個別に対応します。

(4) 1月から2月集約し、2月中に登記します。

(5) 百里初午まつりで、県外の方にも要請します。

## 【シリーズ】 わが街 わが会員

大洗町/坂本 薫さん (はばたき平和の会)

～秘密保護法  
反対運動に参加  
して～



昨年12月6日、秘密保護法が強行採決された日、私は参議院議員会館の前にいました。あふれる人波のなかで偶然にも「茨城県平和委員会」ののぼり旗を見つけ、その隣に「水戸翔合同法律事務所」の旗を掲げて行動に参加しました。会館前で行われたリレートークでは、自分たちの言葉で秘密保護法案の危険性を熱くを訴えていました。ご高齢の方はご自身の体験を踏まえて発言され、また手作りグッズやコスプレでアピールしている若者もいて、この運動の多彩な広がりを実感しました。

11月7日に結成した「秘密保護法ネットいばらき」では、これまで学習会や宣伝行動、署名やFAX送信、屋デモやキャンドルデモ、東京の集会参加や国会要請行動など、さまざまな活動に取り組んできました。これらのお願いをニュースで流すと、緊急のよびかけにもかかわらず、いつでも、どこでも積極的に応えてくれる人たちがいました。平和を求める声の力強さに勇気づけられ、胸が熱くなること度々でした。

残念ながら法案は強行採決されてしまいましたが、あのようやり方以外に法案を通すことができなかった政府与党のほうが、むしろ追い詰められていた気がします。法律が施行されるまで、まだ時間はあります。秘密保護法を必要とする日本が何をめざしているのか、さらに学んで、知らせていきたいと思います。戦争の芽を摘んでいくことが、太平洋戦争後に生まれ、命のバトンを渡された私たちの役目だと思っています。

## 非核平和都市宣言 古河市でも採択！

昨年末の古河市議会に、古河平和委員会が「非核平和都市宣言の採択」を請願しました。その後、奈良さんをはじめとする会員は市長や議員に「採択」を要請しました。その結果、市長が「非核平和都市宣言」を行いました。議会は提出された「請願」を趣旨採択にしました。残るは、桜川市、行方市、利根町の3自治体です。3月議会に、原水協と連帯して「請願書」か「陳情書」を提出し、茨城県下のすべての自治体で「非核平和都市宣言採択」を実現しましょう。